

## 認定品種裸麦「イチバンボシ」の品種特性

農業研究センター 農産園芸研究所 作物部

### 研究のねらい

本県唯一の裸麦認定品種「九州裸3号」は、収量性が低く、晩生で耐産伏性が劣っている。特に、収穫期の長雨、倒伏等により収量・品質が低下するとともに、晩生であるために稲作との競合も招いている。このため当品種の近年の作付面積は、一部地域に極わずかあるにすぎない。

しかし最近では、地域特産品の原料、その他の加工用として、裸麦に対する需要は根強いものがある。

「イチバンボシ」は、早生で縞萎縮病に抵抗性を持ち、倒伏に強く多収である。さらに、大粒で外観品質が良く、加工適性に優れていることから認定品種に採用し、味噌等の地域農産加工等を推進する地域に普及を図る。

### 研究の成果

「イチバンボシ」(四国裸58号/四R系697)は次のような特性を有する。

1. 出穂期と成熟期は「九州裸3号」より、出穂期で7日、成熟期で5日程度早い早生種である。
2. 稈長は「九州裸3号」に比較して10cm短い中稈種で、穂長はやや短く、穂数は多い。
3. 収量性は「九州裸3号」より高い。
4. 「九州裸3号」より千粒重はやや大きく、外観品質に優れる。
5. 大麦縞萎縮病に強い。赤かび病、うどんこ病にやや弱い。
6. 耐倒伏性は「九州裸3号」より強い。
7. 穂発芽性は難である。

### 普及上の留意点

1. うどんこ病、赤かび病に強くないので、適期防除を行う。
2. 早生種であるので、霜害を受けるような極端な早播きを避け、適期播種に努める。
3. 耐倒伏性は十分ではないので極端な多肥栽培をしない。

表1 生育及び耐病性

場所	品 種 名	出穂期 (月・日)	成熟期 (月・日)	稈 長 (cm)	穂 長 (cm)	穂 数 (本/m <sup>2</sup> )	倒伏程 度	赤かび 病	うどん こ病
農 産 園 芸	イチバンボシ	4.5	5.19	84	5.4	507	0.5	0.8	1.0
	九州裸3号	4.18	5.28	101	5.6	417	1.7	0.2	0.9
御 船 町	イチバンボシ	4.9	5.26	73	5.1	328	0.0	2.5	1.5
	九州裸3号	4.23	5.30	81	5.6	246	0.0	1.8	3.0
鹿 本 町	イチバンボシ	4.12	5.17	79	5.1	496	0.0	0.3	0.0
	九州裸3号	4.19	5.21	88	5.7	451	0.0	0.3	0.0

注) 農産園芸は平成3～5年(播種年度)の平均、現地は平成5年の単年度成績  
障害は0(無)～5(甚)

表2 収量及び品質

場所	品 種 名	子実重 (kg/a)	収量比 (%)	千粒重 (g)	品 質 (1～9)	検査等級
農 産 園 芸	イチバンボシ	35.9	112	28.9	3.8	1.3
	九州裸3号	32.0	100	26.5	4.6	2.0
御 船 町	イチバンボシ	41.6	106	29.8	3.5	2.3
	九州裸3号	39.2	100	26.8	3.5	1.3
鹿 本 町	イチバンボシ	28.6	29	28.5	3.0	1.2
	九州裸3号	29.0	100	25.0	3.0	1.7

注) 表1と同じ、品質は上上(1)～下下(9)、検査等級は1等(1)～規格外(3)